高耐力フレックスホールダウン60/〔2×4用〕高耐力フレックスホールダウン52　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■ 土台・基礎と柱の緊結、横架材と柱の緊結、上下階の柱相互の緊結に使用します。(高耐力フレックスホールダウン60)
■ ツーバイフォー工法において基礎とたて枠の緊結、上下階のたて枠相互の緊結に使用します。(〔2×4用〕高耐力フレックスホールダウン52)

特　長

■ 高耐力の引抜きに対応可能です。
■ 四角穴ビスの簡単施工を実現しました。
■ クロムフリー金物で、環境にやさしい製品です。

接合具

■ ビスYPR-85(グレー)×18本
■ 丸座金×1個

施工方法

①土台部のアンカーボルト(M16)や上下階の両引きボルト(M16)に本体を通します。
②付属の四角穴ビスで本体を柱または、たて枠に取付けます。
③付属の丸座金を入れ、ナットで締付けます。

<<高耐力フレックス
ホールダウン60の例>>

<<〔2×4用〕高耐力フレックス
ホールダウン52の例>>

ハウスプラス確認検査(株)性能試験

高耐力フレックスホールダウン60

短期基準接合引張耐力(P_0t):**60.0kN**

〔2×4用〕高耐力フレックスホールダウン52

短期許容耐力:**52.97kN**

注意

必ず弊社オリジナルアンカー『高耐力フレックスアンカーボルト』または『高耐力フレックス両引きボルト』をご使用ください。

■専用アンカーボルト

『高耐力フレックスアンカーボルト』

短期許容引張耐力:**60.0kN**※

※ 各種合成構造設計指針及び社内試験成績書より算出。

上記耐力は下記の仕様条件において有効です。

仕様条件	
埋め込み深さ(mm)	300以上
コンクリート幅(mm)	150以上
コンクリート強度(N/mm²)	Fc=21 以上

■専用両引きボルト

『高耐力フレックス両引きボルト』

注意事項

■ 必ず付属の専用ビス、丸座金を使用して接合してください。
　※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
　※締めすぎに注意!! ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
■ 必ず専用アンカーボルトと専用両引きボルトをご使用ください。
　※ナットは必ず付属の8Tナットをご使用ください。
■ アンカーボルトの埋め込み長さは300mm以上、基礎幅は150mm以上、コンクリート強度は21N/mm²以上にしてください。
■ ビス接合用の四角ビット(#3)、六角10mmソケットは別売品です。
■ ケガに注意!! 手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■ 金物は所定の位置に取り付けてください。
■ 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐・防蟻処理を行う場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

KANESHIN
株式会社カネシン

本　　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077